

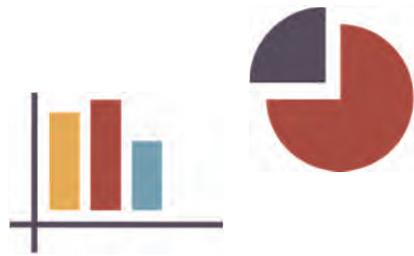


TOYOHASHI
UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

国立大学法人豊橋技術科学大学

テクノガールズ百科





未来のテクノガールズへのメッセージ

工学分野で女性が輝く時代に向けて

工学分野の女性研究者比率は、世界的に見ても少ない傾向にあります。平成27年に女性活躍推進法が制定され、女性が活躍しやすい環境づくりが加速しています。本学では、女子学生比率をさらに伸ばすために、リーダーとして次世代を担う女子学生メンバーを中心に、パンフレット作成、HPでの情報発信、他大学との交流等を行う活動を始めました。工学分野で、女性がますます活躍できるよう応援したいと思います。



男女共同参画推進本部
本部長
教育研究基盤センター 教授
中野 裕美
NAKANO Hiromi



新たな感性の担い手として技術で人を幸せに

心豊かに安心して暮らせる日本の社会を後世に繋ぐためには、資源に乏しい我が国においては、地球規模の視野に立って、人々を幸福にする価値（工業製品）を創造し続けていくことが不可欠です。このためには、多様な知と感性を融合した新たな“ものづくり”への挑戦が喫緊の課題となっています。男性主体のものづくり産業の構造を転換し、多様な視点と感性の担い手となって、新たな価値の創出に貢献し、技術で人を幸せにしましょう。



男女共同参画推進本部
副本部長
機械工学系 教授
柴田 隆行
SHIBATA Takayuki

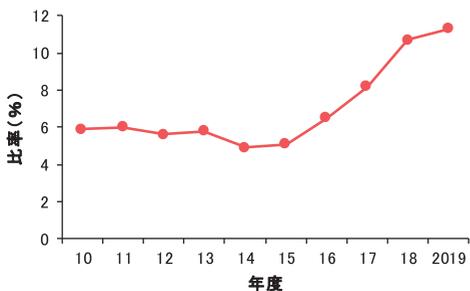


本学テクノガールズデータ (2019年度)

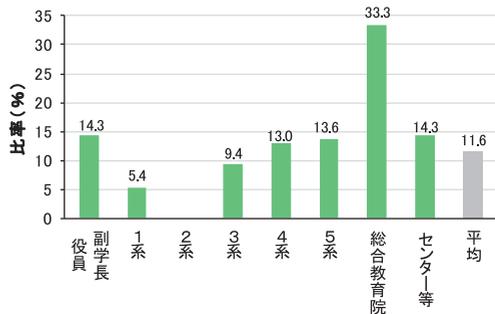
女子学生在籍者出身地 (2019年度)

教員データ

女性教員比率推移

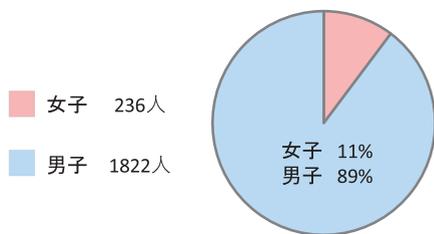


各系の女性教員比率(助手を除く)

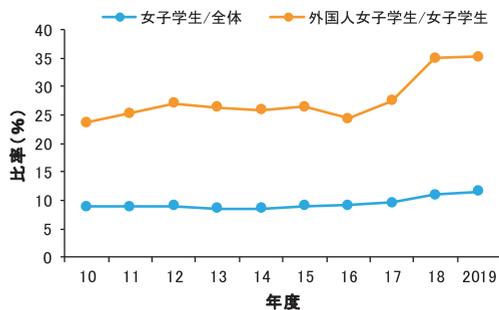


学生データ

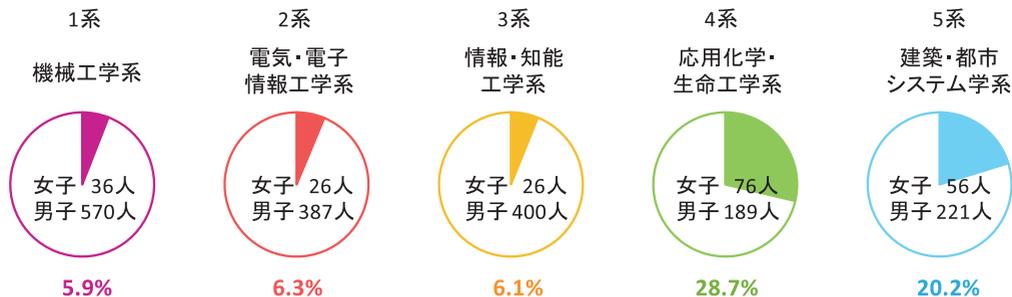
全体の男女比



女子学生比率推移



系ごとの男女比と女子学生比率

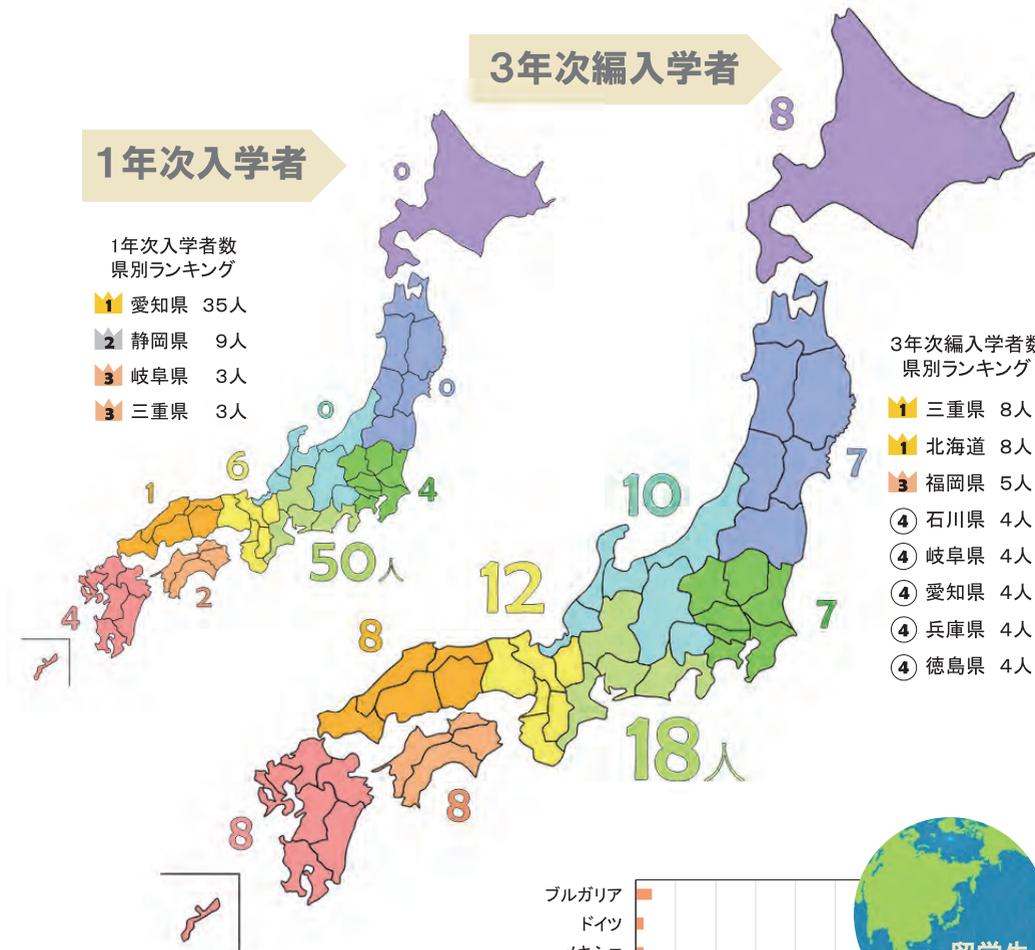


1年次入学者

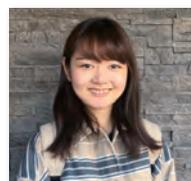
- 1年次入学者数 県別ランキング
- 1 愛知県 35人
 - 2 静岡県 9人
 - 3 岐阜県 3人
 - 3 三重県 3人

3年次編入学者

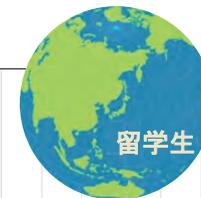
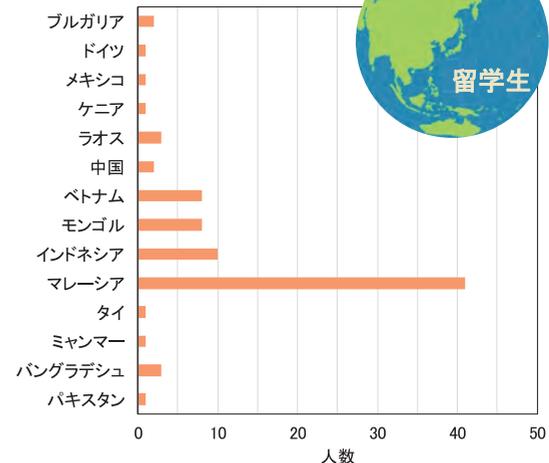
- 3年次編入学者数 県別ランキング
- 1 三重県 8人
 - 1 北海道 8人
 - 3 福岡県 5人
 - 4 石川県 4人
 - 4 岐阜県 4人
 - 4 愛知県 4人
 - 4 兵庫県 4人
 - 4 徳島県 4人



本学は全国各地から人が集まります！
育った環境も方言も異なるため、個性豊かなメンバーに出会うことができます。特に、編入生のほとんどが高専生であるため、入学後に新しい友達を作りやすいです。また、留学生も多く在籍しているので、外国人の友達もできますよ！



応用化学・生命工学専攻
博士前期 2年
紙本 小夏
KAMIMOTO Konatsu
新居浜工業高等専門学校
生物応用化学科 卒業



機械工学系



高橋 雅

TAKAHASHI Miyabi

学部3年

高知工業高等専門学校
機械工学科 卒業

機械工学科の魅力と

それを通じて私がこれからやっていきたいこと

自分が想像したものをデザインし、形にできることに魅力を感じ機械工学科を選びました。今はサークルや勉強を通してできた友人たちと、レポートに追われながらも楽しい日々を過ごしています。高専の実習を通して、ものを作り出すための道具や未開発な部分の多い材料に興味を惹かれ、研究室では金属材料の開発や評価をしていきたいと考えています。『機械』と聞いて、作業着を着て作業するイメージが強いと思います。実際は、新規材料の研究など、幅広く他の分野にも精通する大事な分野であり、それを皆さんにも知っていただきたいです。

男女間や高校生と高専生という出身の違いや 地域差による壁を乗り越えた充実した日々

高校卒業後に現在の大学に進学し、クラスに女子は少ないですが、男女の壁はなく、楽しく過ごしています。私の所属する学科は、学ぶ範囲が広く大変ですが、3年次にこの大学に編入してくる多くの高専生と、図書館で一緒に勉強し、お互いに教え合いながら、協力することで乗り切っています。また、大学には全国から人が集まるため、地域による方言や文化の違いなどを共有し、全国の話聞くことができるのも魅力の一つです。休日には、友人とカフェ巡りやランチに行き、研究とプライベートと毎日充実した日々を過ごしています。



野田 彩華

NODA Ayaka

博士前期1年

愛知県立蒲郡東高校 卒業

電気・電子情報工学系

良き技術者になるための充実した学校生活

授業では、高専で学んだことを基礎に1段階上の知識を学んでいます。一度学んだだけでは理解しきれなかった内容を、もう一度復習することによって理解が深まり、新しい内容の学習に生かしていると思います。先生方の説明もわかりやすく、質問した所は学生が納得するよう丁寧に教えていただけます。放課後は、友人とお洒落なカフェの開拓に出掛けたり、豊富な資料を有する図書館でレポートを書いたり充実した日々を過ごしています。図書館は24時間空いているので、テスト勉強で大変お世話になります。



上田 玲奈

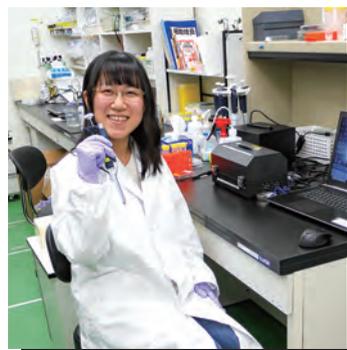
UEDA Reina

学部3年

東京工業高等専門学校
電気工学科 卒業

世界中の人の役に立つ「ものづくり」をしたいという 思いから、豊橋技科大で日々学んでいます

「世界中の病気や怪我で苦しむ患者さんの役に立つ医療機器を作りたい」という思いから、世界で活躍するエンジニア養成を目指すグローバル技術科学アーキテクト養成コース(GAC)に興味があり、豊橋技科大に編入しました。学部在学時は、「TUT グローバルハウス」に入居し、国や宗教、年齢が異なる留学生と暮らし、文化や価値観の違いを理解し、尊重し合うことを学びながら生活しました。学内では沢山の留学生と交流し、最近では長期の海外インターンシップも履修し、それら全ての経験を通して自分の世界がどんどん広がっていること、将来の糧となる時間を過ごせていることを実感しています。



川上 千夏

KAWAKAMI Chinatsu

博士前期1年

阿南工業高等専門学校
制御情報工学科 卒業

情報・知能工学系



角 海音

KAKU Amane

学部 3 年

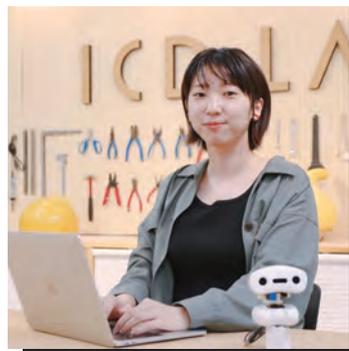
鹿児島工業高等専門学校
情報工学科 卒業

自由な大学生活

私は高専から編入学しました。豊橋技科大を選んだ理由は、興味のある分野の研究室があったためであり、実は福祉のことはあまり考えていませんでした。しかし、入学すると、想像以上に開放的で充実した生活が待っていました。高専の間は、ずっと寮にいて厳しい門限や規則を守っていましたが、技科大は宿舎という名前で生活の自由度がぐんと大きくなりました。最低限の規則はありますが門限はありません。勉強内容も高専時代の内容から発展的な内容まで学ぶことができとても楽しいです。進学前では考えていなかったほどに楽しい学生生活を送っています。

たくさんの知識や技術を身につけ 新しいものづくりができる技術者になりたい

高専では主にソフトウェアの研究をしていましたが、豊橋技術科学大学の「弱いロボット」という新しいコンセプトを持つロボットの研究をしている研究室に興味を持ち、本学への進学を決めました。今はその研究室に所属し、人に寄り添うコミュニケーションロボットの研究をしています。今までソフトウェア開発しかしたことがなかった私は、配属された当初は不安でしたが、CAD やロボットの制御など高専ではあまり触れることのなかった新しい技術を身につけ、周りの仲間と新しいことに挑戦する毎日が楽しいです。



小山 紗希

KOYAMA Saki

学部 4 年

鳥羽商船高等専門学校
制御情報工学科 卒業

応用化学・生命工学系

自分の視野を広げるために 新しいものと触れ合うために

私は、高専 4 年次に専攻科と大学進学で迷っていました。大学を志望した理由は、専攻科では体験できないことを新たな場所で経験してみたかったからです。実際に入学すると、高専卒の同級生や留学生との交流があり、自分にとって良い刺激となっています。さらに、大学で出会った友人との会話や様々な講義から、新たに自分のやりたいことを見つけつつあります。大学進学に迷いや不安があると思いますが、同じような境遇の人が多く、ともに勉強することで、より仲を深めることができます。私の経験が、進路に迷っている方の助けになれば幸いです。



岡田 紗依

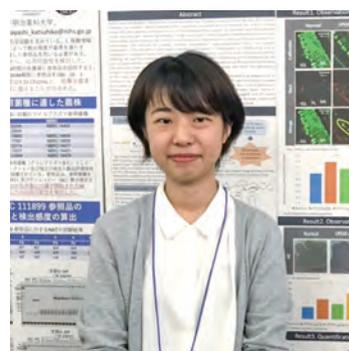
OKADA Sae

学部 3 年

函館工業高等専門学校
物質環境工学科 卒業

高専の頃から興味があった研究を通して 技術を習得する嬉しさを実感

高専では、遺伝子工学についての研究を行っていました。その中で、生物学を学ぶ者として in vitro の実験だけでなく、in vivo の実験も経験したいという思いが生まれました。さらに生物の中でも、特に脳に興味を持っていたため現在の研究室を選択しました。実際に研究で行っている動物実験では、繊細な技術が必要になります。初めは思うようにできず苦労しましたが、経験を重ね技術を習得できた時はとても嬉しかったです。大学の研究は高専と比べて主体的になるので、論文を読み、学会で議論を重ねることで、意見を発信する力を鍛えています。



大塚 暖子

OTSUKA Haruko

博士前期 1 年

秋田工業高等専門学校
物質工学科 卒業

建築・都市システム学系



坊野 友香

BONO Yuka

学部 3年

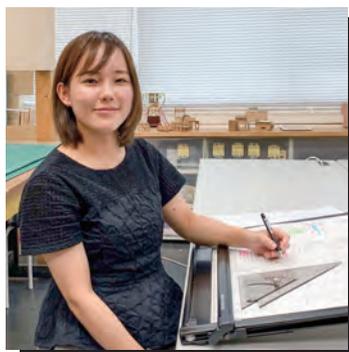
木更津工業高等専門学校
環境・都市工学科 卒業

専門科目だけでなく、実験などを行うことで
様々な知識や能力を身に付けることができます

道路や上下水道などのインフラ整備に興味を持ち、高専へ進学しました。高専では、土質力学や構造力学などの専門科目を学び、実験・実習も行い様々な知識を身に着けました。技科大へ進学し、現在は高専で学んだ知識を復習しつつ、さらに深く学んでいます。また、高専で受講していなかった専門科目も学び、新たな知識を身に着けています。技科大の学生は、全国のあらゆる高専から進学してきた人が多いので、様々な地域の人と交流することができます。今後も勉学に励み、専門知識をより身に着け、楽しい学生生活を送りたいです。

常に様々な分野から、色々な知識や感性を
学ぶように心がけています

インテリア雑誌を見るのが好きで、私も人を魅了する空間をつくりたいと思い、建築学科へ進学しました。研究室では、建築の計画・設計に関連する研究と実践に取り組んでいます。建築学科で学ぶ事は、ただ単に建築単体をつくることに収まりません。建築をつくる上では、その地域との関係やつながり、社会的な課題をいかに解決できるかなど、授業や研究室のプロジェクト研究を通して、大きなスケールで物事を考えさせられます。奥が深く、答えが明確にないという所も建築学の特徴で、そこが建築を学ぶことの面白さだと思っています。



富川 ひかる

TOMIKAWA Hikaru

博士前期 1年

長崎県立佐世保西高等学校 卒業

卒業生からのメッセージ



谷口 咲子

TANIGUCHI Sakiko

株式会社村田製作所
分析センタ(チームリーダー)

神戸市立工業高等専門学校 卒業
豊橋技術科学大学
物質工学専攻修士課程 修了

技術者としての覚悟

数年前から理工系の女子学生、女性研究者・技術者はリケジョと呼ばれるようになりました。数十年前、結果的にリケジョのハシリとなった私ですが、リケジョ(女性技術者)ではなく単なる技術者に過ぎないツモリです。性別に関係なく、一人の人間として、一技術者としてその存在を認められたいと願っています。高専・技科大で、先生方は性別に関係なく、一技術者として必要な知識や知恵を、漏れなく私たちに授けてくださいました。これを礎に、勉強も努力も我慢も自信も自覚も、これらを楽しむ余裕も必要です。そして、最後に必要なのは‘覚悟’ではないでしょうか。

ただ強いだけじゃない、しなやかで強い人生の
土台を作る～女子学生のみなさんへ～

「もっと広い世界を見てみたい！」その想いで高専から大学に編入しました。所属した榊原・滝川研究室では、カーボンナノチューブの生成についての研究に励みました。電子顕微鏡でミクロの世界を初めて覗いた時の感動は、今でも鮮明に覚えています。大学でのたくさんの出会いと学びは、みなさんにとってしなやかで強い人生の土台となるでしょう。就職してから 20 年近くが経ちますが、今でもワークとライフ、両方から得られる日々の新しい出会いと発見を、その土台に積み重ねながら、世界が広がって行くのを実感しています。



岡村 美紀

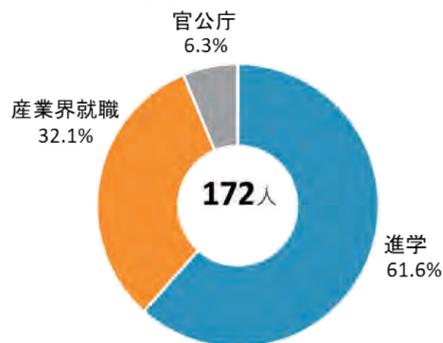
OKAMURA Miki

住友大阪セメント株式会社
光電子事業部 製造グループ

佐世保工業高等専門学校 卒業
豊橋技術科学大学
電気・電子工学専攻修士課程 修了

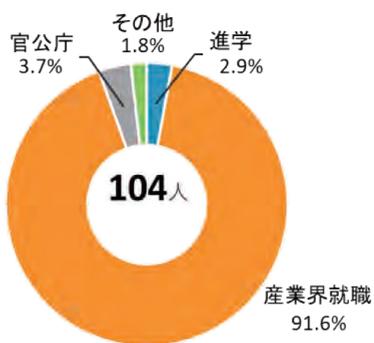
女子学生の就職状況

学部卒業者の進路状況



※2014～2018年度合計(留学生は除く)

博士前期課程修了者の進路状況



【主な就職先】

トヨタ自動車、スズキ、ヤマハ発動機、富士通、東芝、三菱重工業、神戸製鋼所、全日本空輸、シンフォニアテクノロジー、積水ハウス、大成建設、千代田化工建設、トヨタホーム整備局、愛知県庁、秋田県庁、名古屋市役所、豊橋市役所、蒲郡市役所、那覇市役所、国土交通省中部地方整備局

私の専門分野は、ヒトの認知の仕組みを明らかにする心理学ですが、もともとは理工学部で電子通信学を専攻していました。全く異なる分野に思えますが、理工学部で身につけた技術や知識が、心理学研究で新たなアイデアを生み出す基になっていると実感しています。これから、理系女子の活躍の場は、理系だけにとどまらず、あらゆる分野に広がっていくと思います。みなさんと技科大と一緒に研究できることを楽しみにしています。



情報・知能工学系 助教
日根 恭子
HINE Kyoko



豊彩会(OG会)の発足

2017年に本学同窓会が35周年を迎え、この節目の機会に、同窓会活動に広がりを持たせたいと思い、卒業生OG会を立ち上げました。「豊彩会」と命名し、2017年3月13日に、「キックオフイベント」を、本学図書館で開催しました。キックオフイベントを皮切りに、学内の女子学生向けの多数のイベントにも共催をしてきました。今後、OGと現役女子学生との交流、女子学生支援、OG同士の交流会など幅広く活動をする予定です。



「豊彩会のキックオフイベント」の様子

(初代幹事 中野裕美)

同窓会による学生支援



○ めざましごはん

同窓会支援による「めざましごはん プレミアムマンデー」では、月曜日限定で、よりお得に食べられる朝食を提供しております。



めざましごはん 200円
月～金曜日 (8:00～9:30)

○ 同窓会会長賞

本学大学院進学予定かつ学部在籍時の教育研究実績が優秀な学生に対する表彰を行っております。

○ 課外活動支援

学生活動を支援する目的で、クラブ活動と技科大祭を対象とし、支援経費の援助を行っております。

○ 卒業記念パーティーの開催

大学院修了式・学部卒業式後に、学友会との共催で卒業記念パーティーを開催しております。また、開催支援経費の援助を行っています。

同窓会ホームページ: <http://www.alumni.tut.jp/>

イベント

オープンキャンパス／研究成果の発表



女子学生が大学でどんな研究をしているのか？どんな研究成果を出しているのか？ポスターによる研究成果発表をしています。受験や大学生活、就職に関することなど、直接質問できる機会とあって、工学部を目指す女子受験生からとても好評です。

キャリア講演会

企業の第一線で活躍している女性研究者を講師に招き、これまでの経験談をお話いただき、キャリア講演会を開催しました。男性が多い職場で、家庭と仕事を両立しながらキャリア形成をし、管理職として活躍している先輩からのアドバイスは、進路選択に役立ちました。



学長と女子学生との懇談会

普段なかなか出会う機会の少ない学長との懇談会を企画しました。「このような施設があったらいいな」、「このような配慮をして欲しい」など、女子学生目線の悩みや要望を、気軽に伝えることができる機会です。また先輩・後輩や他系の女子学生との交流の場にもなりました。

パンフレット作成委員会(会議の様子)

女子学生向けの大学紹介パンフレットを作成するにあたり、本委員会が発足しました。女子学生も参加し、会議では意見やアイデアを出し合い、細部までこだわって無事完成しました。



女子学生宿舎

宿舎は個室でバス・トイレ別の17㎡の洋間となっており、ベッド、勉強机、椅子、プレートヒーター、エアコンを完備しています。女子学生のみ利用可能な専用フロアがあり、セキュリティも配慮されているので、安心して学生宿舎での生活を送れます。



学校に近い

講義棟まで徒歩8分！
朝もゆっくり余裕を持って登校することができます。

自炊ができる

キッチンでは自炊にチャレンジ！大学の近くには道の駅があり、安くて新鮮な野菜が手に入ります。

心地よい住環境

大学周辺は自然豊かで、風が心地良いです。大学構内にバス停があり、移動に便利です。

女子学生支援制度

○女子学生特別支援奨学生

本学の就学・生活環境の改善提案、男女共同参画に係る企画及び高専訪問など本学の広報活動へ参加することに意欲がある女子学生に対して経済的支援を行うことを目的としています(学部 3 年次女子学生を対象として、月額 20,000 円を 2 年間給付)。

○優秀学生支援制度

新入生:成績優秀な合格者に対して奨学金を給付(学部 1 年次入学生)

新入生:成績優秀な合格者に対して奨学金を給付(学部 3 年次入学生)

在学学生:成績優秀者の授業料を免除(半額免除相当の奨学金支給等の経済的支援)

○学生宿舎(F 棟)

バス・トイレ付で冷房完備。ベッド・机は備え付けです(寄宿料:月額 20,000 円)。

(以上は、2019 年度時点の制度であり、今後、制度内容が変更となる可能性があります。)

課外活動でもたくさんの女子学生が活躍しています！

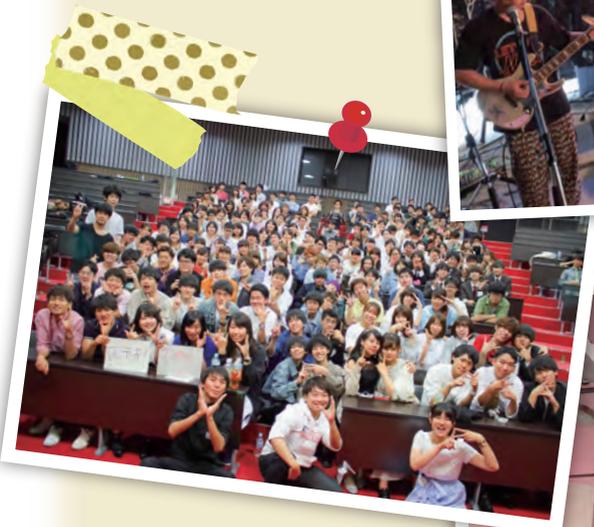
執行系の課外活動

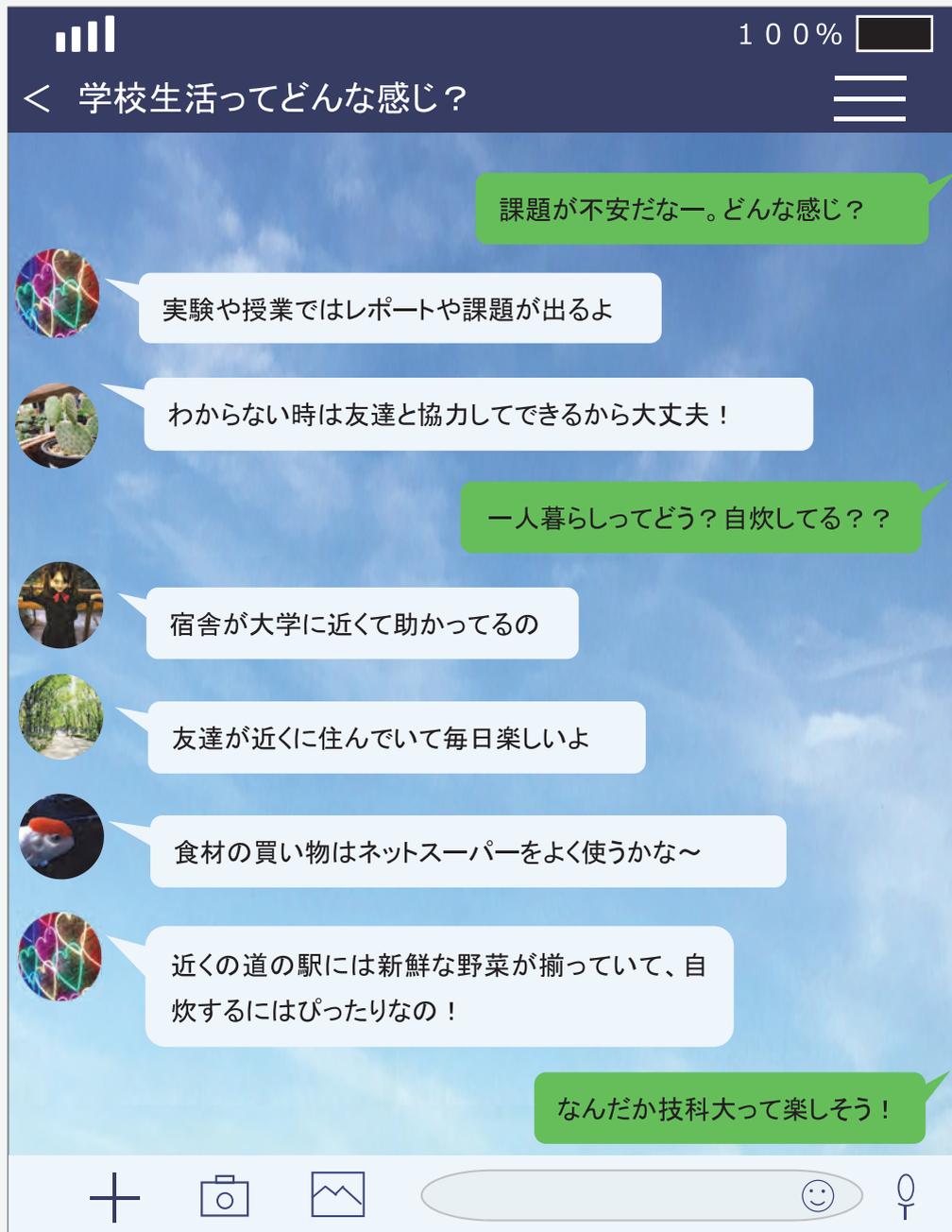
- ・ 学友会
- ・ 技科大祭実行委員会
- ・ 総部会



サークル

- ・ 体育系 21 団体
- ・ 文科系 23 団体





発行者 大西 隆 (豊橋技術科学大学 学長)

テクノガールズ百科 編集部

- | | | |
|--------|--------|----------------------|
| 本部長 | 中野 裕美 | (教育研究基盤センター 教授) |
| 副本部長 | 柴田 隆行 | (機械工学系 教授) |
| 本部委員 | 日根 恭子 | (情報・知能工学系 助教) |
| 事務担当 | 土屋 祐子 | (総務課職員係) |
| 学生リーダー | 紙本 小夏 | (応用化学・生命工学専攻 博士前期2年) |
| 学生スタッフ | 間所 麻衣 | (電気・電子情報工学課程 学部3年) |
| | 野田 真理菜 | (情報・知能工学課程 学部3年) |
| | 小林 夏美 | (応用化学・生命工学課程 学部3年) |
| | 山下 このみ | (応用化学・生命工学課程 学部3年) |
| | 碓井 華帆 | (建築・都市システム学課程 学部3年) |
| | 水野 有華 | (建築・都市システム学課程 学部3年) |

協賛 豊橋技術科学大学 同窓会

国立大学法人 豊橋技術科学大学

テクノガールズ百科

2020年2月1日 初版発行

発行 国立大学法人豊橋技術科学大学

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1

<https://www.tut.ac.jp>



豊橋技術科学大学
男女共同参画